

ダイバーシティ推進センター

〒852-8521 長崎市文教1-14

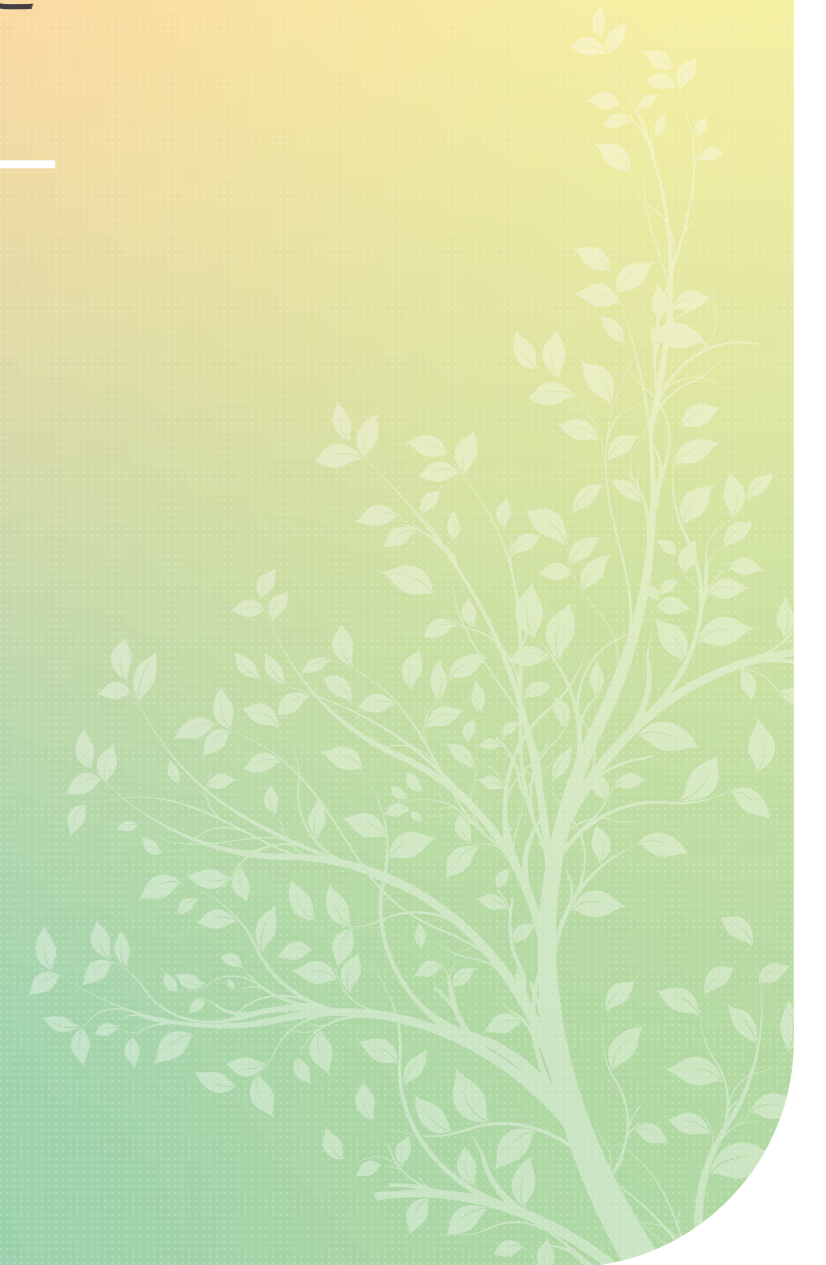
Tel: 095-819-2889

E-mail: omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp

ダイバーシティ推進 学習プログラム

Diversity Promotion
Learning Program

学生用



ダイバーシティ推進学習プログラム

- Diversity Promotion Learning Program -

2022年4月から、

ダイバーシティ推進学習プログラムがスタートします。

長崎大学で学び働くすべてのひとが、
それぞれの力を十分に発揮できるダイバーシティ環境をつくっていくために、
多様性についての理解を深める学習プログラムです。
e-learning、ワークショップ、講演会、シンポジウムなどを組み合わせながら、
体系的に学びます。

概要

本学で学び、働くすべてのひとが、それぞれの力を十分に発揮できるダイバーシティ環境をつくっていくためには、一人ひとりが無意識のバイアスについて理解し、ハラスメントのほか、人としての尊厳を侵害する行為の防止・対策に真摯に取り組むことが重要です。また、組織には、育児や介護などにより時間的な制約がある人、障がいのある人や性的マイノリティなど、さまざまな人がいます。それぞれの背景への想像力をもつことも不可欠です。本プログラムは、本学の構成員一人ひとりが多様性について理解を深めることで、相互に尊重しあえる学習・仕事環境をつくることを目指した学習プログラムです。

受講対象者

- (1) 役員・副学長、学長補佐など大学執行部構成員 (必須)
- (2) 教職員 (必須)
- (3) 学生・大学院生 (任意)

受講方法(学生)

学生は、以下の流れに沿って受講してください。

受講
時期

1



自身の潜在的なタイプを知ろう! (任意)

IAT(潜在的ステレオタイプ)テスト

普段は意識しない自分自身の潜在的な性格ステレオタイプを知るためのテスト(所要時間5分)

2



3の講座を受講する前の自身の意識は? (任意)

アンケート調査

(所要時間5分)

3



まずは基本を学ぼう!

アンコンシャス・バイアス講座 [基礎知識編]

(所要時間20分)

4



より広く学ぼう

SDセミナー

ダイバーシティに関するSDセミナー

SDセミナーは学生の皆さんも受講することができます。
内容は、SDセミナースケジュールをご覧ください。

5



3・4の講座を受講した後の自身の意識は? 再度1・2のアンケート(任意)

IAT(潜在的ステレオタイプ)テスト(1)

(所要時間5分)

アンケート調査(2)

(所要時間5分)

4
~
5
月

通
年

2
~
3
月

学生向け 受講画面

LACSから受講します。

- 1 LACSにログインして、コミュニティからダイバーシティ推進学習プログラムに入ります。



- 2 コンテンツを選択してください。



- 3 受講方法によって、受講をはじめてください。

〈受講コンテンツ〉



- 4 IAT (潜在的ステレオタイプ) テストを受けます。
ログインして、説明を読み内容を理解したうえで同意する方は、ご参加をお願いいたします。

〈IAT受講画面〉



このテストは、学習プログラム受講前と、学習プログラム全体を受講後、3月頃をめぐりに受けてください。

5 受講前と後に、自分の意識を確認するアンケートです(任意)。

〈アンケート画面〉



このアンケートは、学習プログラムを受講する前と、プログラム全体を受講し終わった3月頃にお答えください。

6 アンコンシャス・バイアス講座(基礎知識編)をe-learningで受講します。

〈e-learning(基礎知識編)受講画面〉



2022年度学習プログラム職員SD研修スケジュール

e-learningの受講後は、各論基礎として、様々なテーマのe-learning、ワークショップ、講演会があります。
 少なくとも、年に1セミナーは受講して理解を深めていきましょう。
 以下は、ダイバーシティ推進センターが主催するSD研修のスケジュールです。

	テーマ	研修名	対象者
4月	ダイバーシティ 入門	新任教職員研修(長崎大学のダイバーシティ推進について) キーワード ダイバーシティ、男女共同参画、ワークライフバランス、女性活躍推進	新任教職員
5月		ダイバーシティ&インクルージョンの視点・社会の動向 キーワード ダイバーシティ、男女共同参画、ワークライフバランス	全教職員 学生
6月		女性も男性も活躍する社会 キーワード 男女共同参画、女性のスキルアップ、女性活躍推進、ライフイベント、ワークライフバランス	全教職員 学生
7月		【ワークショップ】自分の中のアンコンシャス・バイアスに気づく(実践編) キーワード ジェンダー、LGBT+、人種・民族、障がい、病気	全教職員 学生
8月	ダイバーシティ 社会の 実現にむけた 多様な視点	性的マイノリティの若者支援に必要な視点 キーワード ジェンダー、LGBT+、若者支援	全教職員 学生
9月		文化の多様性と、共に生きる社会 キーワード 多文化共生、人種・民族、文化的マイノリティ、グローバリゼーション	全教職員 学生
10月		男性の子育てについて考える キーワード 男性育休、ワークライフバランス、キャリア、働き方改革	全教職員 学生
11月		ケアしながら働くこと・学ぶこと キーワード 介護、ワークライフバランス、働き方改革	全教職員 学生
12月	多様性の 活きる 働き方	多様性の活きる働き方 キーワード 障がい、病気治療、ワークライフバランス、キャリア	全教職員 学生 一般市民
1月		職場のダイバーシティの壁を見える化する一育児・介護・キャリア構築の視点から キーワード 育児、介護、キャリア、ワークライフバランス、働き方改革	全教職員 学生
2月		他者とともに働く・職場を変える対話を生み出す キーワード ダイバーシティ、キャリア、働き方改革	全教職員 学生
3月		【ワークショップ】働き方を変えていく キーワード 男女共同参画、ワークライフバランス、ダイバーシティ推進、働き方改革	全教職員 学生